

# 記入例

令和 4 年 4 月 7 日

香川県知事 殿

## 高等学校等就学支援金

- 受給資格認定申請書 (初回時)  
高等学校等就学支援金(以下「就学支援金」といいます。)の受給資格の認定を申請します。
- 収入状況届出書 (2 回目以降)  
既に受給資格認定を受けているため、就学支援金の支給に関して、保護者等の収入の状況に関する事項について、届け出ます。  
(上の 2 つの口のうち、いずれかの口にレ印を付けてください。)

(次の事項を必ず確認の上、両方の口にレ印を付けてください。)

- この申請書又は届出書の記載内容は、事実に相違ありません。
- この申請書又は届出書に虚偽の記載をして提出し、就学支援金の支給をさせた場合は、不正利得の徴収や3 年以下の懲役又は100 万円あることを承知しています。

必ず確認の上、2 つの  にチェック入れてください。

(以下の空欄に生徒本人が署名してください。保護者等による代筆も可能です。記入に当たっては、別紙の「記入上の注意」及び「留意事項」をよく読んでから記入してください。)

ふりがな	かがわ		たろう	
生徒の氏名	姓	香川	名	太郎
平成18年(2006年) 平成19年(2007年)				
生徒の生年月日	(西暦)	○ 年	○ 月	○ 日
生徒の住所	〒	○○○-○○○	○○ 都道府県	○○ 市区町村
保護者等の電話番号	○○○-○○○-○○○			
保護者等の電子メールアドレス	○○○○○@○○.○○.jp			
生徒が在学する学校の名称	私立○○○○高等学校			

### 【1. 高等学校等の在学期間について】 (収入状況届出書の場合は記入不要です。)

※次のいずれかに該当する者は、就学支援金の受給資格認定の申請ができません。

- ・高等学校等(修業年限が3年未満のものを除きます。)を卒業又は修了した者
- ・高等学校等に在学した期間(定時制・通信制等に在学した期間は、その月数を1月の4分の3に相当する月数として計算。)が通算して36月を超えた者 (ただし、就学支援金の支給停止期間等は含めません。)

①現在通っている高等学校等の在学期間	学校名	高松中央高等学校	令和 4 年 4 月 1 日 ～ (うち支給停止期間等) 年 月 日 ～ 年 月 日	学校の種類・課程・学科  全日制
		私立		
②過去に別の高等学校等に在学していた期間	学校名		年 月 日 ～ 年 月 日	学校の種類・課程・学科
			～ 年 年	

過去に在学した学校がある場合、または申請書を提出する学校以外に現在通っている場合は、全て記入してください。(複数ある場合は、それぞれ記入してください。)

**裏面も記入してください。**

**【2. 保護者等の収入の状況について】**

申請又は届出時点における保護者等の状況及び添付する個人番号カードの写し等（個人番号カードの写し、個人番号が記載された住民票の写し・住民票記載事項証明書等）については次のとおりです。（次の①から⑦までのいずれかの□にレ印を付けてください。）

(1) 次の保護者等の個人番号カードの写し等を添付します。

①  親権者(両親)2名分 ※控除対象配偶者も提出が必要です  
生徒が未成年(18歳未満)であり、親権者(両親)が2人存在する場合

②  親権者1名分 (ア又はイのいずれかの□にレ印を付けてください。)  
(親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は、⑤から⑦までのいずれかの□にレ印を付けてください。)

ア  親権者の1人が、日本国内に住所を有したことがないなど個人番号の指定を受

イ  ・離婚、死別等により親権者が1人の場合、  
・親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の1人の個人番号指定を受ける場合等

③  未成年後見人  名分  
親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合  
(未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分。ただし、未成年後見人が、法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除きます。)

④  生徒の生計をその収入により維持している者(以下「主たる生計維持者」という)(両親等)2名分  
生徒が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで生計を維持する者に変更がない場合

⑤  主たる生計維持者1名分 (ア又はイのいずれかの□にレ印を付けてください。)

ア  主たる生計維持者の1人が、日本国内に住所を有したことがないなど個人番号の指定を受

イ  ・生徒が未成年だが、親権者又は未成年後見人が存在しない場合、  
・入学時点で生徒が成人であったが、主たる生計維持者が存在する場合、  
・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者が1人だった場合、  
・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者又は未成年後見人が存在しない場合

⑥  生徒本人  
親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合 等

(2) 次の理由により、個人番号カードの写し等を添付しません。

⑦  親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者の全員が、日本国内に住所を有したことがないなど、個人番号の指定を受けていない場合

【②親権者1名分】の場合  
②にチェックしたうえで、横の「ア・イ」も選択してチェックしてください。

【⑤主たる生計維持者1名分】の場合  
⑤にチェックしたうえで、横の「ア・イ」も選択してチェックしてください。

個人番号カードの写し等を添付する保護者等の氏名及び生徒の住所(日本国内に住所を有していない場合は、「日本国内に住所を有していない」にレ印を付けてください。)

生徒から見た続柄を記入してください。

ふりがな	かがわ	いちろう	生徒の続柄	ふりがな	かがわ	はなこ	生徒との続柄
氏名	姓 香川	名 一郎	父	氏名	姓 香川	名 花子	母
生年月日	(西暦) 1985年	4月	1日	生年月日	(西暦) 1989年	3月	31日

上記保護者等のその年の1月1日現在(申請又は届出を行う日の前日)の住所(日本国内に住所を有していない場合は、「日本国内に住所を有していない」にレ印を付けてください。)

令和3年1月1日時点の住所を記入してください。

香川	<input type="checkbox"/> 都 <input type="checkbox"/> 道 <input type="checkbox"/> 府 <input checked="" type="checkbox"/> 県	高松	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 区 <input type="checkbox"/> 町 <input type="checkbox"/> 村	香川	<input type="checkbox"/> 都 <input type="checkbox"/> 道 <input type="checkbox"/> 府 <input checked="" type="checkbox"/> 県	三木	<input type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 区 <input checked="" type="checkbox"/> 町 <input type="checkbox"/> 村
<input type="checkbox"/> 日本国内に住所を有していない。				<input type="checkbox"/> 日本国内に住所を有していない。			

※ 収入の修正申告や税額の更正決定による市町村民税の課税所得額(課税標準額)又は市町村民税の調整控除額の変更や離婚・死別、養子縁組等による償還額の変更となることがありますので、必ず学校に連絡してください。

必ず確認の上レ印を付けてください。

**【3. 確認事項】(次の事項を確認の上、□にレ印を付けてください。)**

就学支援金を授業料に充てるとともに、就学支援金の支給に必要な事務手続を学校設置者に委任することを了承します。

香川県私立高等学校入学金軽減補助金受給資格認定のために、高等学校等就学支援金制度の認定結果を、学校法人に提供することに同意します。  
(進級する生徒や専修学校、各種学校の場合はレ印不要)

※高等学校等就学支援金制度には、香川県私立高等学校等学直しへの支援金制度及び香川県特定私立高等学校生就学補助金制度を含みます。

学校受付日 年 月 日 (学校において記入。)

個人番号カード（写）等貼付台紙

高等学校等就学支援金認定申請のため、保護者等の個人番号を **2** 名分提出します。  
 個人番号カードの写し等を貼り付けた上で、太枠の箇所（個人番号提出人数、個人番号、氏名、生年月日）を手書きで記載してください。保護者等による代筆も可能です。

学校	名称	高松中央高等学校	
	種類・課程・学科等	高等学校（全日制）	普通科 ・ 商業科
生徒	ログインID	※記入なし	
	ふりがな	かがわ たろう	
	氏名	香川 太郎	
	学年・クラス・出席番号等	2年3組1番	
保護者等	個人番号	1 2 3 4 - 5 6 7 8 - 9 0 1 2	<p><b>保護者等の</b> 個人番号カード（裏面） <b>写し貼付欄</b></p> <p>《通知カードは原則として使用できません。》 ただし、注②に該当する場合は使用できます。</p> <p>個人番号が記載されている面を上にして、 貼り付けてください。</p>
	氏名	香川 一郎	
	生年月日	1985年4月1日	
保護者等	個人番号	2 3 4 5 - 6 7 8 9 - 0 1 2 3	<p><b>保護者等の</b> 個人番号カード（裏面） <b>写し貼付欄</b></p> <p>《通知カードは原則として使用できません。》 ただし、注②に該当する場合は使用できます。</p> <p>個人番号が記載されている面を上にして、 貼り付けてください。</p>
	氏名	香川 花子	
	生年月日	1989年3月31日	
備考			

注) ①個人番号カードの写しが提出できない場合は、個人番号が記載された住民票の写し又は住民票記載事項証明書等を本台紙と併せて提出願います。

②通知カードの記載事項（氏名、住所、生年月日、性別、個人番号）を変更すべき事由が発生しておらず、記載事項に変更がない場合、またはデジタル手続法の施行日（令和2年5月25日）以前に通知カードの変更手続きが完了している場合に限り、個人番号カードの写しの代わりに通知カードの写しを添付することができます。

※印の欄は、学校設置者において記入してください。 ※学校受付日 年 月 日